

研究主題

よりよい自己の生き方を実現する児童生徒の育成
～学校・家庭・地域・関係機関と連携した歯・口の健康づくりの実践を通して～

〈地域の人材を生かした授業〉

◆主体的な活動や実体験を取り入れた学習を目指した実践

- 1年:めざせ!かむことマスター
- 2年:町探検～歯医者さんに行こう～
- 3年:歯ピカピカ五葉劇団
- 4年:歯の健康かるたづくり
- 5年:けが予防安全マップ・看板づくり
歯によいおやつ・グミを作ろう
- 6年:歯肉炎予防のCMづくりをしよう
- 7年:歯ってすごい!口の中から広がる未来の仕事
- 8年:歯の応急手当
- 9年:受験期の生活を見直そう



〈委員会活動〉

◆継続的な学習環境の整備・活動

○保健委員会

- ・スローガン、むし歯マップ、ポスター作成
- ・「歯と口の健康集会」開催
- ・「GoyouTube」動画作成

Goyou Tube



○図書委員会

- ・歯と口の健康図書コーナー設置

○安全委員会

- ・学校の危険箇所の提示と事故防止の啓発

○体育委員会

- ・けが予防オリジナル準備運動の作成・啓発



○給食委員会

- ・デンタルケア、噛む大切さについて啓発

目指す児童生徒像

◆自分の健康について、意思決定・行動選択ができる姿の育成

〈9年間を見通した学習・交流〉

◆児童生徒同士の交流・連携

後期課程生徒が学級活動や健康集会で学んだことを生かし前期課程児童に学び合う機会を設定

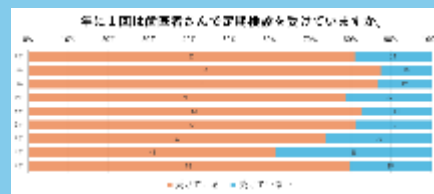


◆地域人材との連携

地域人材をゲストティーチャーとして招き授業や講演会、職員研修を実施



〈PDCAサイクル〉



児童生徒が健康維持の大切さに気づき、行動できるようにしたい

P

- ◆年間計画の見直し
- ◆課題の把握

D

- ◆教科・特別活動
- ◆明野未来デザイン科

C

- ◆アンケート分析
- ◆振り返りの充実

A

- ◆授業改善
- ◆将来にわたる健康維持の見通し

